



2023年5月1日 発行  
社会福祉法人 尚徳福祉会  
保育園与那原ベアーズⅡ  
看護師

5月が始まりました。多くの子どもたちは新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。一方、体や心に疲れが出て、けがをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。規則正しい生活をして、元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう。

### 《 4月の感染症情報 》

手足口病 … 5名

## お知らせ

●尿・ぎょう虫卵検査があります。

・ぎょう虫卵検査提出日

5/29 (月) ~6/2 (金)

ぎょう虫卵検査は、提出日の1週間前から採取できますが、できるだけ連日の採取をお願いします。

ぎょう虫は、寝ている間にお尻の穴に出てきて卵を産み付けるので、起きてすぐ(トイレに行く前)に行ってください。

・尿検査提出日

6/1 (木) ~6/2 (金)

尿は提出日の朝の尿を採尿してください。尿検査は腎臓病や糖尿病を早くみつけるために行う大切な検査です。

## ご協力願い

朝は、集団生活ができる状態での登園をお願いします。



【参考ポイント】

機嫌・食欲・睡眠状態・発熱・鼻水・めやに・充血・下痢・便秘・腹痛・吐き気や嘔吐・発疹

上記症状が前日~朝までにあった場合は登園前に受診なさる事をお勧めします。

「れんらくのーと」の裏表紙に毎月の身体測定の結果を記入いたします。「どのくらい成長したかな」と、お子さんと一緒にご覧になってくださいね。

また、予防接種を受けた場合は、れんらくのーとへいつ、なんの予防接種を受けたかの記入、または保育者へ声かけを宜しくお願いいたします。

5月下旬に内科健診・歯科検診前の問診票やアンケートがあります。ご協力をよろしくお願いします。

## ◎尿検査で異常があったときは…

### 〈血尿〉

血尿だけの場合、多くは心配ないものです。しかし、腎不全（腎臓の働きが悪くなる病気）の人が家族や親戚にいる場合は、腎不全になりやすい遺伝性の腎炎のことがありますので、詳しく調べる必要があります。血尿が初めて見つかったときは、一度検査を受けましょう。

### 〈タンパク尿〉

体を動かした後に尿にタンパクが出やすい人がいて、これを起立性タンパク尿といいます。これは一種の体質なので、朝起きてすぐの尿でタンパクが出なければ心配はありません。しかし、朝の尿でいつもタンパクが出るときは、腎炎などの病気の事がありますので精密検査を受けるようにしましょう。

### 〈血尿とタンパク尿の両方がみられるとき〉

腎炎などの治療を必要とする病気が多く、尿タンパクの量が多いほど病気が重たい可能性があります。早く見つけて、早く治療をすることでかなりよくなるが多くなってきます。

### 〈尿に糖が出る時〉

糖尿病の可能性があるので、詳しい検査が必要です。早く治療することがすることが大切です。

尿検査で精密検査すすめられても、問題ない場合や、治療でよくなる場合が多いので必要以上に心配することはありません。しかし、逆に、腎臓の病気の場合は自分でもわかるような症状はないことも多いので、何も症状がないからといって、精密検査に行かなかつたり、定期的な検診を忘れてしまわないようにすることが大切です。検査の結果について、疑問や不安などがありましたら、お気軽にご相談ください。